

令和8年 第2回 隠岐の島町議会定例会一般質問
【一問一答方式です】

No. 1

No.	質 問 者	質 問 事 項
1	(2番) 村上 一	1. 平和憲法と地方自治法の精神に基づき「町民のくらしと命を守る」町長の決意は 2. 「学校教育のあり方」について ◆「隠岐の島町の小中学校の適正規模」についての認識は。 ◆「隠岐の島町立小中学校教育環境基本計画」をどのように作るか。 ◆「小中学校のあり方に関するアンケート」結果をどう評価し、「住民説明会」をどう位置づけていくか。 ◆隠岐の島町版「『子育て』応援条例」の必要性についての町長の所見は。
2	(8番) 村上 謙 武	1. 組織横断的な既存事業見直しの進捗と次年度に向けた財政健全化戦略について ◆令和8年度予算編成において、組織横断的な見直し体制によって削減・効率化された具体的な事業とその効果額は。 ◆業務の合理化や効率化による経費削減への取り組み、及び財政健全化を具現化する具体的な計画は。 2. 木質ペレット発電事業の経済効果の検証と、太陽光発電導入によるカーボンニュートラルの促進について ◆直近（令和7年度）のペレット製造実績と供給実績、及びそれにより創出された島内雇用の実績と経済波及効果の具体的な数値は。 ◆ペレット工場敷地内への太陽光発電設備導入の検討状況は。 ◆太陽光発電設備の導入によるCO2排出量の削減量見込みは。
3	(13番) 石田 茂 春	1. 水道料金の基本料金無償について ◆特別措置として3か月間（7, 8, 9月）基本料金無償にすべき。
4	(6番) 牧野 牧 子	1. 今後の地域コミュニティの維持について ◆人口減少が進む中、各地区集会所の維持は住民主体の負担で続けていくのか、地区そのものの統合が進んでいくのか考えを伺う。
5	(5番) 山田 浩 太	1. 佐々木家住宅の公開時間短縮と文化財活用の方針について ◆公開時間短縮に至った理由は。 ◆過疎地域持続的発展計画との整合性をどう整理するか。 ◆予算措置後の影響をどう把握するか。 ◆観光オンシーズンにおける夏季休館をどう考えるか。 ◆予約制・夏季午前公開など柔軟な運用改善は可能か。 2. 本土通院に伴う町民負担の実態把握と支援のあり方について ◆本土通院に伴う経済的・時間的負担をどう認識しているか。 ◆国境離島運賃助成では対応しきれない追加負担をどう捉えるか。 ◆対象を限定した支援制度や県への要望を検討できないか。

6	(3番) 西村 万里子	1. 道路整備について ◆町道のラインの引き直しを実施し、交通の安全につとめるべきと思うが。 ◆町道を県道に移管すべき。
7	(7番) 齋 藤 則 子	1. 隠岐の島町誌の編纂について ◆一昨年に隠岐の島町制 20 周年を迎え、これを機に町誌の編纂を行うべきではないか。 2. ポートプラザのより有効な活用について ◆ちょうど西郷港周辺のまちづくり開発が行われているが、現今の計画にこのホテルの 6 階と 1 階部分の有効活用を加えるべきではないか。
8	(4番) 脇 田 千 代 志	1. 中期財政計画 (R7～R11) について ◆3年後に想定される実質公債費比率 18%超過への見解は。 ◆「聖域なき行財政改革」を断行する体制構築の考えは。 ◆住民との危機感の共有と機運の醸成を図るべきでは。 2. 政府の GX (グリーン・トランスフォーメーション) 政策を活かした浮体式洋上風力発電の誘致について ◆「機会損失」に対する危機認識と、GX 政策の機運や助成制度を活用して共存共栄を図る対話の場を設ける考えは。 ◆国策である GX を活かした洋上風力発電による新たな自主財源獲得の見解は。
9	(1番) 松 山 貢	1. 島内自然環境資源、自然遊歩道等に係る現状と振興戦略について ◆自然遊歩道等の現状把握の状況は。 ◆環境整備、安全管理体制構築、及びそのための財源は。 ◆自然環境整備の理想形と展開のプランは。 ◆自然環境資源の活用と観光・教育を含めた振興戦略は。 ◆自然保護と街づくりの考え方、及びビジョンは。